

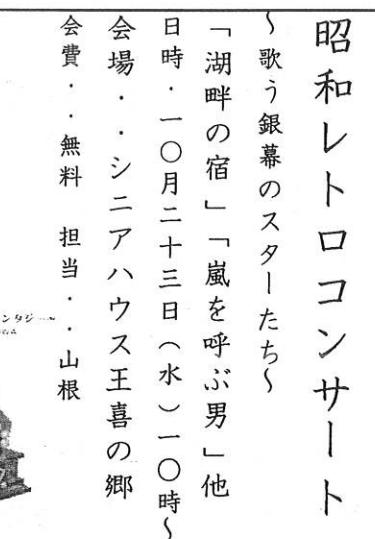


王喜の郷の輪 第12回

ケアハウス王喜の郷入居者 T・S 様

食欲の秋 昔と今

食物のおいしい秋を目前に主食の米不足を耳にします。スーパーに行っても米置場に米がない。私、先月、90歳になりました。世の中が少し分る70年前はどうだったでしょう。其の頃は成人で戦後の苦しい生活を送っている時代です。食事はどうしてたでしょう。其の頃も米不足、スーパーの棚からトイレットペーパー、食油等、消えてたと聞いた事、何度かあったと思います。米が足りないなら炊く米と野菜4:6、もっと不足しとれば3:7とかの割合で炊いていました。子供も多かったと思います。私も兄姉が多くいたから食べていました。何と言っても昔と違うのは保存ですよね。今は保冷箱それに冷蔵庫。物が有れば大きな安心できる武器ですね。加工した物、生物、肉、野菜、長く保存が出来ます。昔、野菜等は土を掘って土中に少し埋めて使っていました。子供のおやつも餅、芋、小麦粉で練って、蒸かしてお饅頭みたいにして食べさせていたようでした。うどんも作ってよく食べていました。親心がよく見えていたと思います。残暑も終ります。稻刈りも始まりました。お米も出ます。戦後乗り切った人達の力は強いものでした。もう一度元気を出して頑張りましょう。昔は自給自足の生活だったと思います。今は輸入品も幾らかは有ります。何かを足してこの時を過ごしましょう。こんな事言ってる私はケアハウスに入居して3度の食事を何不自由なく食すことの出来る独り者の一人よがりでしょうか？皆様、ご無礼な所が有りましたらお許しの程、失礼しました。昔と今を一寸比べてみました。



お願い

コロナ感染症の流行(11波)で4階のホールの使用を控えて頂いておりますが、下記の事を守って頂いて使用を再開させていただきます。

- ①人数については5名迄
- ②飲んだり、食べたりは出来ません。
- ③換気は大切です。30分に1回は窓を5分間、開けて下さい。
- ④時間は～20時迄とさせて頂きます。

よろしくお願い致します。又使用について意見や要望がありましたら遠慮なく事務所の方へご連絡下さい。

イズミ行きバス

10月10日(木)13:00
バスハイク
10月17日(木)

女優、田中絹代と近代先人顕彰館

下関市は関門海峡を目の前に臨み大正から昭和にかけて多くの世界的に活躍した芸能及び文学者を輩出しました。なかでも女優、田中絹代は現代の映画界にも通ずる大きな功績を残しました。田中絹代は明治42年に下関市丸山町に生まれ王江尋常小学校に通いました。私も丸山町出身で同じ小学校に通い大先輩になります。しかし、田中絹代は小学校3年生の時に父親の商売が失敗、夜逃げ同然で大阪の親類の家へと生活の場を移しました。

大正13年、14歳で松竹映画から「大部屋女優」としてデビューしてからは娘役として「進軍」や「金色夜叉」、「大学は出たけれど」などに主演してスター女優への道を確立しました。ここで特記すべきことは、これまでの映画(当時、活動写真と言っていた)は無声映画でしたが昭和6年、記念すべき日本初の国産トーキー映画「マダムと女房」が松竹映画で制作され主演しました。この映画で初めて田中絹代の肉声が全国の映画館で流れ、台詞の下関なまりが賛否両論となりました。そして女優として年齢的にも低迷を見せ始めた昭和13年、川口松太郎原作の松竹映画「愛染かつら」で母親役、高石かつ枝を演じ再び脚光を浴びました。この映画の空前の大ヒットにより「続愛染かつら」「愛染かつら完結編」と3作が制作され大ヒットしました。戦後も映画界に華々しくカンパックし、昭和28年からは10年間にわたり日本初の女性映画監督として「恋文」や「乳房よ永遠なれ」など5本の映画制作に監督として携わりました。その後は老け役として数々の映画に出演、日本人初となるベルリン国際映画祭銀熊賞を受賞しました。田中絹代は自らの映画人生を振り返り「わたしは映画と結婚しました」と言葉を残しています。

田中絹代の亡き後、膨大な遺品は親類で映画監督の小林正樹が管理していましたが現在は大正13年、下関電話局として建てられた建物が改修され「近代先人顕彰館」として生まれ変わり遺品が管理、展示されています。そして、今年は田中絹代の映画女優としてデビューして100周年、近代先人顕彰館が下関電話京局として建てられ100周年というダブルメモリアル100周年の年です。数々の記念イベントが予定されていますので、ぜひ足を運ばれてみてはいかがでしょうか。

ミントの家 山根 徹

たんぽぽ通信

10月1日発行 212号

ケアハウス王喜の郷 令和6年10月号

Webページ <http://www.ryokujukai.jp>

暑い夏が終わり、朝夕は涼しくなってきました。ケアハウスの入居者の皆さんも今年は入退去をされる方が多く、慌ただしさが日常になっているようです。今回王喜の郷の輪を書いてくださったS様が昭和20年、30年、40年代へと戦後の物資の無い頃から物価の変動が激しかった頃を実感と共に書いてくださっています。「もの」の不足もありますが、生活していくのが精いっぱいで人権の問題はなおざりにされていました。つい最近無罪判決がでた袴田事件などもその一つでしょう。

変わりますが現在観光で多くの外国人が訪日します。米がないのはその外国人が食べるからだのようなことを言われるほど多いのです。多くの人が日本の食事のおいしさと多様な料理、また安さに感嘆しています。ケアハウスでも日々栄養士、調理員達が一生懸命においしさを支えて仕事をしています。ほとんど手作りです。ほとんど素材から作ります。佐藤様のお話の「親心がよく見えていた」に、私も親の一生懸命さを思い出しました。皆様の思い出の「手作り」には及びませんが、蒸し風呂のような調理場で、一生懸命おいしい一品を作っていますので美味しいお召し上がりください。おりしも実りの秋です。 施設長 末谷千秋

〈お知らせ〉

10月のお誕生日＆行事予定

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8 寒露	9	10 イズミ行き	11	12
13	14 スポーツの日	15	16	17 バスハイク	18	19
20	21	22	23 昭和レトロコンサート	24	25	26
27	28 ピューティヘルパー	29	30	31		

*誕生日:お名前記載の方の誕生日です。

**ピューティヘルパー:出張の理美容です。食堂白板に申込みを貼っています。ご記名ください。

***レトロコンサート:第4水曜日に隣のシニアハウスにて開催。午前10時～11時15分まで。参加費は無料です。

☆昔懐かしいレコードやビデオを観たり、歌ったりお茶もあります。

※参加の時には事務所に声をかけてから、行かれてください。

事業所だより

<p>ケアハウス王喜の郷 私はズエンと申します。ベトナムから来ました。 厨房で働いています。日本に来て1年半になりました。 本日はベトナムの文化についてお話したいと思います。 毎年、旧暦8月15日になると中秋節が行われます。 この日は家族や友人が一緒に過ごしたり、月餅を 食べたり、提灯を灯したりしてお祝いをします。 子供たちはすごく楽しくて月を見上げながら歌を 歌います。この美しいお祭りを通じて心から皆様の 健康と幸せをお祈りいたします。</p> <p>*中秋節 今年は9月 17日でした。 満月でお月見の日でしたよ</p> <p>技能実習生 ファム グエン キー ズエン</p>	<p>王喜の郷デイサービスセンター 彼岸も過ぎ、少しづつ涼しくなって秋らしくなって きました。 9月17日に8月・9月生まれの方対象の誕生会を行いました。今回の出し物は手作りの紙芝居と 尺八演奏でした。手作りの紙芝居は、日本の昔話から 「おむすびころりん」が見たいと利用者の皆さんからの 要望で題目を決め、職員が紙芝居の下絵を描き 利用者の皆さんにクレヨン等で色を塗って頂きました。 紙芝居の色付けは、初めて行われる方がほとんどで、 絵に心得がある方を中心に色付けをして頂き、 みるみるうちに素晴らしい紙芝居が完成しました。 当日は、小道具も使った紙芝居と尺八演奏で大いに 盛り上がり、「楽しかった」「またやって欲しい」等の 感想があがり、皆さん大変喜ばれていました。</p> <p>月餅</p>	<p>グループホーム王喜の郷ライム R5年9月の開設から、早いもので1年が経ちました。 私は開設と同時に勤務し、初めは慣れない仕事に戸惑うこともありましたが入居者の方と毎日楽しく 充実した日々を過ごすことができ、あっという間の 1年でした。 今年度は各事業所で誕生会を開催しております。 9月は壁紙と誕生日カードの担当をさせていただきました。どのようなものを作ったら喜んでいただける かと悩みながら入居者の方と一緒に考え折り紙で 装飾を作成しました。 今後も入所者の方々が笑顔で楽しんでいただける ような内容と一緒に考えていきたいと思います。</p> <p>介護職員 藤永 いさみ</p>	<p>グループホーム王喜の郷 暑すぎた夏も、朝夕は少しづつ秋めいてきましたね。 グループホームでは、8月と9月に誕生日を迎えた 方の誕生日会を9月12日に行いました。今回は、王喜 長寿会の方に「手品とハーモニカ演奏」をして頂きました。利用者の皆様は、間近に見る手品に興味津々。 しっかりと目を開き見入っておられました。 カラフルな棒が伸びたり、お金が容器の中に入ったり… 「あれ?」「なんでだろう?」「すごいね」と声を上げて 『拍手喝采』でした。 ハーモニカ演奏は、懐かしい昭和の歌でしたので 皆さん口ずさんでおられました。 おやつのケーキに「おいしいね!」と笑顔で和やかな ティータイムでした。今後も、皆さんの笑顔を引き出せる 楽しい行事を考えていきたいと思います。</p> <p>介護職員 吉中 多佳子</p>
<p>王喜の郷居宅介護支援センター 季節は秋ですが、暑かったり、涼しかったりと体調 管理が難しい時期ですので、お体には十分気を付けて いきましょう。 10月は、私にとって、王喜の郷を勤務してから1年 が経つ月になります。あつという間の1年でしたが、 少しづつ業務に慣れ、ケアマネージャーとしては、 上司や先輩に頼り切るのではなく、上司や先輩に 相談した上で、自分考えを持って対応できるようになってきたのではないかと思っています。 1年が経った事で、慣れからくる業務怠慢が無い よう、改めて「初心にかえる事」「しっかりと利用者様 の声を聴く事」「伝わりやすい表現やコミュニケーションを心掛ける事」「相手の立場に立って物事を考える 事」を意識し、業務に努めて参りたいと思います。</p> <p>介護支援専門員 中西 威</p>	<p>王喜の郷ホームヘルパーステーションいるか 訪問介護の利用者様には、色々な不自由な思いや、 昔みたいに体が思うように動かせない方などがいらっしゃ います。その方々のニーズに合わせ、ケアマネージャーか らの計画に沿って支援させてもらっています。 私達の支援で、少しでも出来なかったことができるよ うになられることが、私たちの喜びに変わっています。 まだまだ寄り添えていないところや、事足りてないと 思われる方がいらっしゃるかもしれません、今後も 皆様の出来ない事への支援が出来ますよう努力してい きます。 困ったことがありましたら、お気軽にお声かけ下さい。</p> <p>サービス提供責任者 山田 朋子</p>	<p>王喜の郷ミントの家 シニアハウス王喜の郷 私はインドネシアの中部ジャワから参りました実習 生のシティ・アルバリア・ジュリアナと申します。 ミントの家で3ヶ月前、6月13日から勤務し、たくさん の事を教わりました。今はN3の勉強をしながら特定 技能のプログラムを学び、身につけていきたいです。 介護の仕事は簡単ではないと思います。時間がか かると思うのでまだ未熟な部分が多い私ですが ご指導を頂きながら、一日も早く覚えていきたいと思 います。よろしくお願ひします。</p> <p>※ ※ ※ ※ ※ ※</p> <p>(#^:#)中部ジャワのおいしい食べ物</p> <p>メンドアン…小麦粉をまぶして発酵して揚げた大豆加工品 ゲトク……つぶして甘く味付けしたキャッサバの揚げ物 甘い味付けが多く、ナシゴレンも有名です。</p> <p>技能実習生 シティ・アルバリア・ジュリアナ</p>	<p>放課後等デイサービス さくら さくらでは保護者の方々と情報共有の場、保護者同士の 交流の場として、集まって頂く家族会を年に3回行って います。 9月に開催した家族会では、5名の保護者が参加され ました。さくらでの様子をお話したり行事の時に撮影 した写真のスライドショーを見て頂きました。 保護者からは、「普段家では見られない表情や様子を 見ることが出来て良かった。」と嬉しいお言葉をいた ました。保護者同士では我が子の話を通して「〇〇の ときはどうしていますか?」等、日頃の悩みや疑問点 などお話ししていました。 私達も今回のお話を参考にさせていただき、子ども達 一人一人の支援に活かしていきたいと思います。</p> <p>さくら支援員 松下 美由紀</p>